

会員数(52.1.1現在)

逗子地区 101名

葉山地区 216名

大船地区 77名

合計 394名

吟道月報

(社) 日本詩吟学院 庶風会 許可 神奈川

碩心会 発行

52.1.5

第54号

編集

加藤 洌風

新年のご挨拶

会長 根岸晃五郎

あけましておめでとうございます。

会員の皆さんが、御家族とご一緒の良い新年を迎えられたこと、お慶び申し上げます。

昨年は日本中にロッキード旋風が吹き荒れ、不況の中に終始した暗い一年でしたが、碩心会は明るく楽しく又発展しながら一年を送ることが出来ました。吟道は楽しみながら自分自身を修めてゆくものです。誦は心の糧であり、吟はその消化です。

今年も亦皆さんの協力を得まして楽しんで為の碩心会を運営してゆきたいと思っております。又この五月には再建二十周年記念の吟道大会を予定しておりますので、一層のご協力の程をお願い致します。新年のご挨拶とします。

五十一年春季

昇位審査の

課題吟について

来る三月二十日に実施される碩心会春季審査会の課題吟については、吟道月報

51・10・5発行の五十一号に

掲載した五十一年度後期課題吟と、ほとんど変わりはありませんが、一部追加、変更がありましたので、ご参照下さい。

◎追加された部分

初伝	自由吟一題(七言絶句)
三段	自由吟一題(七言絶句)
四段	自由吟一題(五言絶句)
中段	〃 (律 詩)
五段	〃 (律 詩)
六段	〃 (律 誦)
奥伝	〃 (和 歌)

準師範	自由吟一題(和歌)
師範	〃 (〃)

② 変更された部分

師範 課題吟のうち「新体詩」吟詠

① 富士の山を詠める

山部赤人 146

② 小話なる古城のほとり

島崎藤村 4/106

(一編より 三編まで)

資格審査会の開催

五十二年春季昇格資格審査会が左記により開催されますので、各担当師範は、許証部長より配布された名簿を持参の上、「」出席ください。

記

日時 二月六日(日) 午後一時より

会場 逗子なぎさ会館(逗子支部会場)

会員の異動

退会会員

山の根支部

小林紫風

逗子支部

小島郁子

訂正とあわび

51・12・5発行オ五十三号の一頁中ヨ二十周年記念吟道入会関係の記事で、大会日程 五月二十八日(日)は、五月二十九日(日)の誤りでしたので、訂正してお詫言いたします。

51年度収支報告書 51.1.1~51.12.31 碩心会

支出の部		収入の部	
摘要	金額	摘要	金額
県本部費	153,600	50年度より繰越	381,874
会催事への補助	101,470	総合本部費	310,800
昇任期師範への謝礼	244,000	許証料副戻金	443,125
外部への出吟料補助	17,630	吟道代	29,650
吟道代総本部への支払	69,000	テ-7'及ネ-ム・プレート頒布	31,825
コピー及び月報用紙代	13,730	散興取扱手数料	20,000
借上料	4,250	初吟会写真代	6,350
中元及歳暮(前張への記録誌)	48,500	祝儀 その他	2,300
事務用品及備品代	10,557	利子	12,070
理事会茶菓飲食代	47,590		
県理事会旅費	2,600		
香典及見舞金	21,000		
通信及連絡費	11,810		
ネ-ム・プレート購入	29,600		
初吟会写真経費	6,590		
温習会プロ及名箋印刷代	54,500		
散興購入立替金	12,000		
来年度へ繰越	389,567		
合計	1,237,994	合計	1,237,994

以上 51年度収支報告を致し手す。

碩心会会計部長 千葉香風 (印)

会計監査 井沢朝風 (印)

" 蒲谷蒼風 (印)